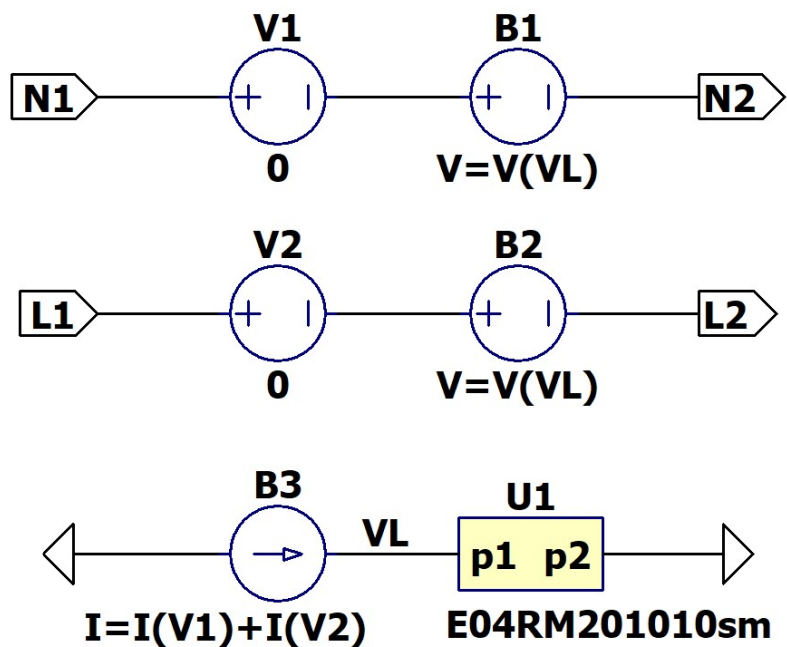


LTspice®を使用した コアモデルのコモンモード取付方法

LTspice®はAnalog Devices Inc.の登録商標です。

SEIWA 単相にコモンモードで取付ける場合

回路図



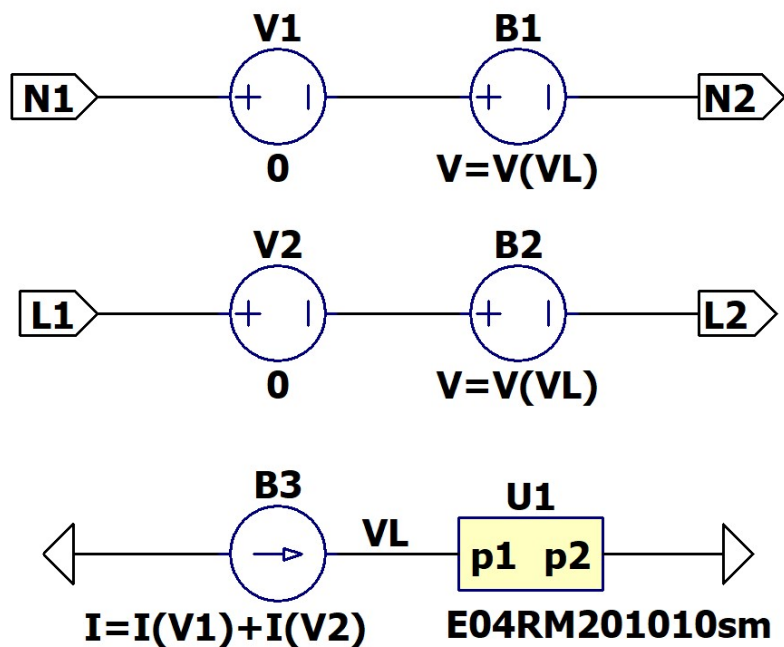
操作

コアをコモンモードで取付ける単相(各LN相)に**電圧源(V1, V2)**を配置し, 出力を[0]にします。

各LN相に**ビハイビア電圧源(B1, B2)**を配置します。
出力は[$V = V(VL)$]とします。

コアモデル(U1)と**ビハイビア電流源(B3)**を直列に配置し, 両端をGNDに接続します。
 $B3$ の出力は、[$I = I(V1) + I(V2)$]とします。

回路図



電圧源 (V1, V2)

各LN相の電流値を計測します。

ビヘイビア電流源 (B3)

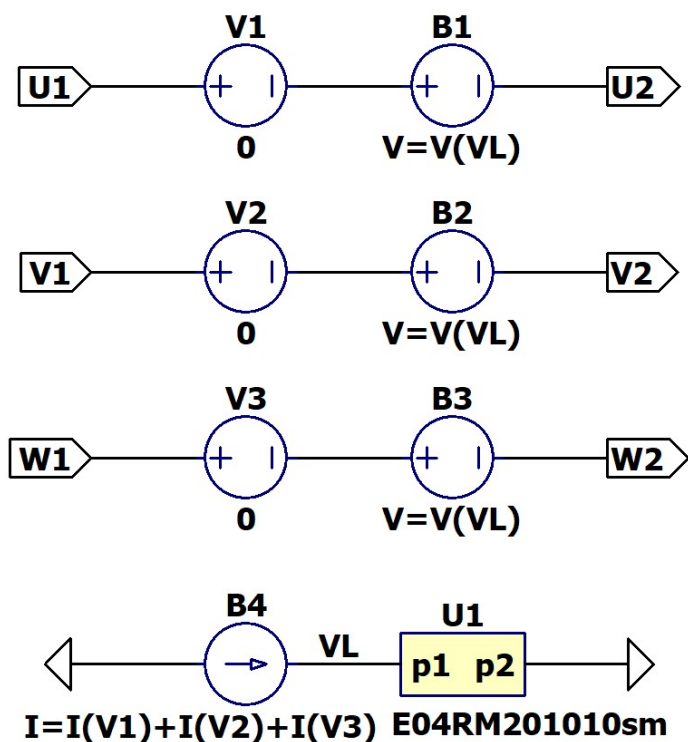
電圧源 (V1, V2) で計測した電流値の和を出力し、コアモデル (U1) に印加します。
 ※ $I(V1)+I(V2)$...LN相のノーマルモード電流は相殺され、コモンモード電流は合成される。

ビヘイビア電圧源 (B1, B2)

コアモデルの電圧 (VL) を各LN相に出力します。

SEIWA 三相にコモンモードで取付ける場合

回路図



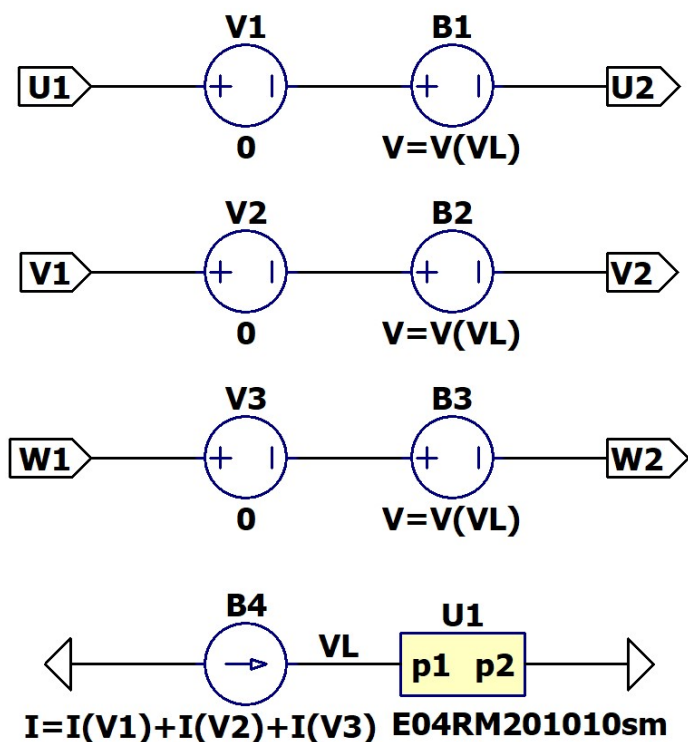
操作

コアをコモンモードで取付ける单相(各UVW相)に**電圧源(V1, V2, V3)**を配置し, 出力を[0]にします.

各UVW相に**ビヘイビア電圧源(B1, B2, B3)**を配置します. 出力は[$V=V(VL)$]とします.

コアモデル(U1)と**ビヘイビア電流源(B4)**を直列に配置し, 両端をGNDに接続します. B4の出力は、[$I=I(V1)+I(V2)+I(V3)$]とします.

回路図



電圧源 (V1, V2, V3)

各UVW相の電流値を計測します。

ビヘイビア電流源 (B4)

電圧源 (V1, V2, V3) で計測した電流値の和を出力し, コアモデル (U1) に印加します。
 ※ $I(V1) + I(V2) + I(V3)$... UVW相のノーマルモード電流は相殺され, コモンモード電流は合成される。

ビヘイビア電圧源 (B1, B2, B3)

コアモデルの電圧 (VL) を各UVW相に出力します。

